

(別紙4(2))

事業所名 グループホームつぐみ

目標達成計画

作成日: 令和2年3月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(4)	運営推進会議における地域メンバーの参加率が下がっている。	運営推進会議を通してコミュニティネットワークを広げる。	地域の代表となる町内会長や民生委員などの方へ運営推進会議への参加をお願いすると共に、参加を継続してもらえるような高齢者介護に関する情報を提供する機会を作っていく。	12ヶ月
2	(2)	散歩や買い物などの外出を通して、地域との交流を図っているが、地域の人たちと共同して行う活動の機会が少ない。	地域の方との交流を図ると共に、共同して活動する機会を作る。	地域の催し物やイベント、町内の掃除などに参加する。	6ヶ月
3	(12)	年2回防災訓練をおこなっているが、夜間想定での訓練は未実施で、連絡体制の整備や会議での確認程度にとどまっている。	夜間を想定した訓練を通して、いつ災害が起きても対応できる体制を整える。	夜間想定での訓練を実施する。	12ヶ月
4	(17)	入浴の時間や誘導方法の工夫をしているが、入浴を拒否する利用者がいる。	気持ちよく楽しんで入浴できる環境をつくる。	様々な入浴剤を用意して利用者に選んでもらうなど、入浴を楽しめる工夫をする。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。